

アルコール関連問題への取り組み ～宮城県断酒会との連携を通して～

みやぎ心のケアセンター
基幹センター 企画調整部
部長 精神保健福祉士 渡部 裕一

1. はじめに

東日本大震災以降、県内ではアルコール関連問題に対する関心が高まり、支援者間ではこの問題にどのように対応すべきかが度々問われてきた。みやぎ心のケアセンター（以下、当センター）では県内の関連団体と連携し、各地の支援者が抱える困難事例への対応のあり方を探るとともに、支援者の対応力の向上、当事者を支援する地域づくりなど、いくつかの課題に取り組んできている。NPO法人宮城県断酒会（以下、断酒会）に対する事業委託もその一環であり、平成27年度も当センターと断酒会は相互に連携し、県内各地の課題に取り組んできた。

2. 活動概要

当センターと断酒会は、被災地のアルコール関連問題に対応すべく、平成25年から各地のニーズに応じた活動を行っている。取り組み概要は以下のとおりとなっている。

(1) 気仙沼市本吉地区断酒会例会

平成26年度同様、毎月1回の断酒例会を継続して開催した（第3月曜日、本吉公民館にて開催）。参加者は地元当事者のほか、行政機関職員や医療関係者などである。当事者の中にはこの断酒会の前身の「断酒を語る会」から継続している方もいる。また医療法人東北会東北会病院（以下、東北会病院）地域支援課スタッフも仙台から駆けつけている。この地区での酒害啓発と、断酒会づくりは震災後の比較的早い時期から始められており、これまで地元行政担当者や、関係者の支援によって支えられてきた。新たなつながりも広がってきており、断酒会の芽が徐々に育ちつつある。

(2) 東松島市アルコールオープンセミナー

東松島市内の当事者、行政関係者のほか、同市保健推進委員などを対象にセミナーを実施した。精神科医師による講話では、アルコール関連問題の基礎的な知識を普及するとともに、断酒会会員とAAメンバーによる酒害体験談の紹介によって、アルコール関連問題からの回復モデルを具体的にイメージしてもらうことができた。

(3) 石巻市河北地区アルコール関連問題研修会

石巻市河北総合支所管内では、まちづくり協議会役員などの一般市民などを対象にセミナーを実施した。平成26年度からアルコール関連問題に対する意見交換が関係者によって行われ、そ

の結果地元当事者、家族などを対象に「お酒をやめている人たちの話を聞いてみよう！」と題した研修会を企画することとなった。その後、この研修会は毎月第2木曜日に断酒会例会をモデルとして定期的に行われることとなり、『指針と規範』の読み合わせなどを取り入れて実施し、毎回20名を超える参加者となっている。

(4) 名取市断酒会立ち上げに向けた取り組み

断酒会仙南支部では、柴田町槻木文化センターで毎週例会を開催しているが、名取市や岩沼市、亘理町などでも断酒会例会に対する関心が高まっていたことから、平成27年4月、名取市関係者らが集まり、例会立ち上げに向けた準備会を開催した。準備会ではアルコール関連問題の基礎について学ぶための講演を行ったほか、参加者にグループミーティングを実際に体験してもらった。その後は、「お酒をやめている人たちの話を聞いてみよう！」と題した研修会を開催、6月からは原則として第2月曜に、断酒会例会をモデルにした会を開催している。

3. 成果と課題と今後に向けて

震災後、早い時期からアルコール関連問題への関心は寄せられていた。しかし未曾有の災害を前に、この問題がどのように出現し、それに対してどのように対処すべきなのかという具体的なイメージを多くの支援者は持てずにいたのではないだろうか。当センターとしても、断酒会をはじめ東北会病院、一般社団法人日本アルコール関連問題ソーシャルワーカー協会との連携の中で、少しずつ具体的な対応の仕方、今後の方向性を見出すことができるようになってきたように思う。

各支援団体がさまざまな活動を展開する中、とりわけ断酒会の取り組みは、自身の経験から語られる生の声にその特色がある。当事者が語るこれまでの悲しみや苦悩、時に壮絶ともいえる経験は、アルコール関連問題の現実を赤裸々に伝え、参加者は大きな衝撃を受ける。それとともに、今その場所で、いわゆる「シラフ」で経験を語る姿に、支援者や当事者は回復者のイメージを明確にし、希望を見出すことができる。断酒会などの自助グループによる取り組みが他の支援活動と一線を画するのはこの点にある。

これまでの私たちのアルコール関連問題への対応については、地域住民に対するアルコール関連問題の普及啓発、ならびにアルコール関連事例への対応に主眼が置かれていた。しかし、震災から6年目を迎え、今後は各地での断酒会の立ち上げなど、コミュニティで支える体制づくりへの期待も集まっている。地元住民が主体となり、自主的な運営がなされて初めて断酒会が地域に根付いたといえる。これから新たにつくられようとしているコミュニティでしっかりと根を張り、支援が一層広まることを願っている。